

600万人を超える人々が暮らす千葉県。安全で快適で住みやすい日常の風景を支え、そして創るため、日々多くの人が働く。今以上の素晴らしい明日の千葉をデザインする。このペーパーは、このデザインに携わる人々を紹介する情報紙です。「デザイン」という言葉は、色々な分野で使用されていますが、ここでは、河川・道路・公園といった公共施設、上・下水道などの供給処理施設の整備や環境保全など多様なことに携わり、より良い千葉づくりに役立つことを指します。

ちばの道ものがたり



古くから人がつくってきた道は、人々の生活を支えてきました。人が行き交い、物を運ぶだけでなく、地域の文化を交流させるなど多様な役割を演じて来たかつての千葉の旧街道に注目し、明日の千葉をデザインするためのひとつの原点として紹介します。

明日の千葉をデザインする。

水戸街道 / 江戸～水戸 約116km

江戸と徳川御三家の城下町水戸を結んだ日光街道に付随した街道。常陸から奥州の大名が参勤交代に利用した道でもある。街道沿い20宿の内、千葉県内の宿場は、松戸・小金・我孫子の3箇所。

成田街道 / 行徳～成田

江戸時代に佐倉藩や多古藩など下総地方の諸藩が参勤交代に利用した道。また、江戸時代中期(1700年頃)からは、江戸から3泊4日で成田参詣に行くのに使われた。

多古街道 / 酒々井～佐原

成田街道の酒々井～富里～三里塚～新東京国際空港～喜多～多古～栗源～佐原へと続く道。多古からは、佐倉・佐原・銚子・九十九里へと四方に道が伸びる。

※資料:千葉県環境生活部県民生活・文化課 HP
国土交通省関東地方整備局千葉県道事務所 HP
房総の街道繁盛記・山本鮎太郎(書籍版)

県コンとは??

千葉県建設コンサルタント業協会。略して“県コン”。
本協会は、地元千葉県の安全な地域づくりに貢献できるよう、昭和55(1980)年1月に発足しました。
平成20(2008)年に千葉県と災害協定を締結し、また、平成24(2012)年には一般社団法人化により、組織の基盤強化を図りました。

県コン新聞

令和元(2019)年5月

vol.2



一般社団法人 千葉県建設コンサルタント業協会

インフラのストック効果事例紹介

北千葉道路は、沿道地域の慢性的な交通混雑などの課題を解決し、外環道と成田空港を最短で結ぶ首都圏の国際競争力を強化する道路。将来の北千葉道路の全線開通を見据え、沿線には続々と企業が進出!

この事例に県コンの構成会社の多くが関わっています。

出典:「暮らしを支えるインフラ整備～インフラのストック効果～」
千葉県県土整備部県土整備政策課



デザインの仕事の魅力を語る!

～建設コンサルタントに従事して～

県コンの構成会社に務める社員からの生の声をそのまま収録しています。少しでも、建設業界について興味を持っていただけたら幸いです。

I社・男性

建設コンサルタントの仕事に従事し、道路部門を担当していますが、やりがいを感じたことは渋滞や事故が多発する交差点の改良計画を行い、地元住民からの苦情や要望に応えることが出来た時です。道路等のインフラ整備で人々の生活をより快適に変えることができる仕事であり、やりがいを感じています。

W社・40代 女性

「建設コンサルタント」という職業を全く知らずに転職しました。最初は、「建設」と入っていたので「かっこいい」と思い、軽い気持ちで入りました。CADで図面を描くという机上の仕事ですが、それまでにはいろいろな人が携わり、危険な場所や高い場所や汚い所にも入り調査し、知識や技術を持って計画を行い、その地域の発展に貢献出来るような設計を行い、安全・安心・快適なものを作るという仕事だとわかりました。災害などが発生した場合には、早期に復旧復興の対応をし設計前、設計後の写真を見た時には、あんなにひどい現場がこんなにきれいになったんだと多くの人の努力を感じ取りました。建設コンサルタントとはあまり知られていませんが、素晴らしい仕事だということを広めていきたいと思っています。

T社・技術職 30代 女性

技術者の指導の元、初めて平面図から断面を切って図を描いた時、完成した断面図を見て感動したと同時に、この世界は興味深いと思った事を覚えています。道路防災点検の業務に関わった後、実際に車で道路を走る時、注意深く様子を伺っていると、非常に運転しやすい道と逆に運転しにくい道がありました。その時、自分が行っていた業務の必要性を感じました。また、建設業は1つの作業だけではできず、調査、測量、設計、施工など色々な分野の力が必要となり、多くの人々とのつながりを実感できる事にやりがいを感じています。

T社・技術職 20代 男性

建設コンサルタントは、大規模な事業も小規模な事業も人々の暮らしを豊かで便利な生活を作る事に直結しており、また社会的貢献度高い仕事なので非常にやりがいのある職業です。

T社・技術職 40代 女性

図面がCAD化されるようになり、そのCADで描かれた図面や絵を見るのが好きでした。以前より興味があった土木系の仕事を通してCADに携われればと思い今の仕事に出会いました。まだまだ分からない事ばかりで、大変ではありますが、土木図面が少しずつ理解出来るようになると、見るのも描くのも楽しく、やりがいも感じます。

K社・男性

橋梁の点検・補修補強設計に携わる機会が多くなって来た。オリンピック・パラリンピック競技の開催が予定されている施設やホテルが有る国際都市で多くの歩道橋点検をしていると、今でも外国人を含め多くの人が行交う様子が見られる。オリンピック・パラリンピック開催となれば更に多くの人々が行交う事になるだろう。その様な中で歩道橋点検をしていると、多くの人々が安心して安全に歩道橋を利用してもらえる様にどの思いを持ちながら点検・補修補強設計を行わなければならない事を実感する。オリンピック・パラリンピックが無事に行われる為の目立たない作業の中の一つでは有るが、機会があればこれからも続けたい。

T社・技術職 男性

コンサルタントの業務は、内容が多岐にわたり多くの知識と経験が求められる仕事です。自身に与えられた業務は、コスト・施工・維持管理・環境など様々な条件を考慮して最も適した方法で設計することを心掛けています。実務経験も浅く未熟な中で、一生懸命に考えた自分の設計方法がベテランの先輩に認められた時は嬉しくなります。



千葉県PRマスコットキャラクター
チーバけん
千葉県登録 第AB7C10号

一般社団法人 千葉県建設コンサルタント業協会

(事務局) 千葉市中央区新宿 2-3-6 和合建設コンサルタント(株) 内
TEL: 043-246-8875 FAX: 043-246-8876
e-mail: info@chiba-kenkon.jp URL: <http://www.chiba-kenkon.jp/>